

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2003-209830

(43)Date of publication of application : 25.07.2003

(51)Int.Cl.

H04N 7/173

G06F 17/30

G06F 17/60

H04H 1/00

H04H 1/02

H04N 7/08

H04N 7/081

(21)Application number : 2002-004933

(71)Applicant : SHARP CORP

(22)Date of filing : 11.01.2002

(72)inventor : ANPO TAKASHI

TOMIOKA YOSHIKI

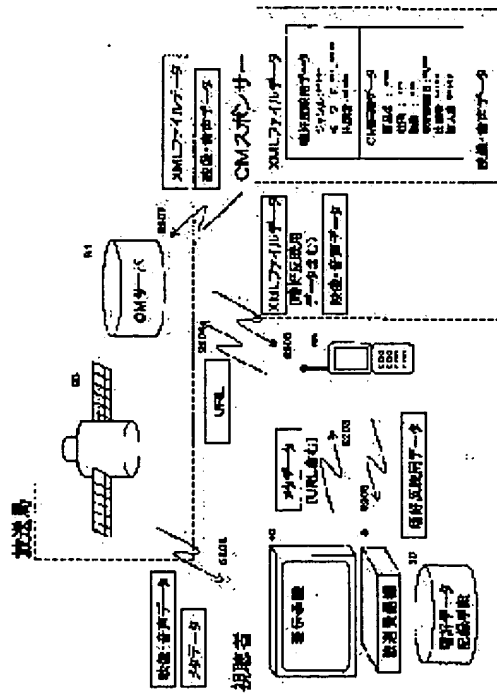
SEKI YOSHINORI

(54) BROADCAST SYSTEM, BROADCAST RECEIVER, MOBILE TERMINAL, AND COMMUNICATION INFORMATION ACQUISITION METHOD

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a broadcast system where a viewer and a broadcast station can easily obtain detailed information of CM and new recommended information from the detailed information, and viewing of the CM detailed information allows each of the viewer, broadcast station and CM sponsors to enjoy merits.

SOLUTION: The broadcast station broadcasts CM metadata describing contents of CM in addition of video/audio of CM. The system includes a CM server storing the CM detailed information and describes access information of the CM server to the CM detailed information in the metadata. The system includes a program searching means for handling the CM metadata, an access information management means, and a bill collection management



BEST AVAILABLE COPY

means.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 28.07.2004

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開 2 0 0 3 - 2 0 9 8 3 0

(P 2 0 0 3 - 2 0 9 8 3 0 A)

(43) 公開日 平成15年7月25日(2003. 7. 25)

(51) Int. Cl. ⁷		識別記号	F I		テマコード* (参考)	
H 0 4 N	7/173	6 4 0	H 0 4 N	7/173	6 4 0	A 5B075
		6 3 0			6 3 0	5C063
G 0 6 F	17/30	3 4 0	G 0 6 F	17/30	3 4 0	A 5C064
	17/60	3 2 6		17/60	3 2 6	
H 0 4 H	1/00		H 0 4 H	1/00		C
審査請求		未請求	請求項の数 2 0	OL	(全 1 3 頁)	最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2002-4933 (P2002-4933)

(22) 出願日 平成14年1月11日 (2002. 1. 11)

(71)出願人 000005049

シャープ株式会社

大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号

(72) 発明者 安保 隆司

大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号 シ
ャープ株式会社内

(72) 發明者 富岡 義明

大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号 シ
ャープ株式会社内

(74) 代理人 100091096

弁理士 平木 祐輔

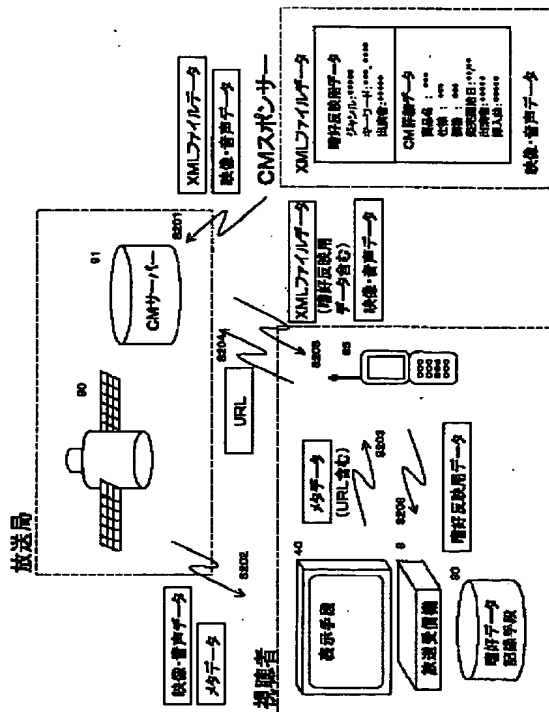
[最終頁に続く](#)

(54) 【発明の名称】 放送システム、放送受信機、携帯端末及びCM情報取得方法

(57) 【要約】

【課題】 CMの詳細情報を容易に得ること、その情報から新たなおすすめ情報を得ることを可能にすること、またCM詳細情報を見ることで、視聴者、放送局、CMスポンサーのそれぞれがメリットを享受できるようにする。

【解決手段】 CMの映像・音声に加えて前記CMの内容について記述したCMメタデータを放送する。またCM詳細情報を蓄積したCMサーバーを具備し、前記CMサーバーの前記CM詳細情報へのアクセス情報を前記メタデータに記述する。前記CMメタデータを扱う番組検索手段、アクセス情報管理手段、集金管理手段を具備する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 番組の映像・音声、番組情報データおよびCMの映像・音声に加えて前記CMの内容について記述したCMメタデータを放送する放送局と、前記番組の映像・音声、番組情報データ、CMの映像・音声およびCMメタデータを受信する受信手段と、受信した各種情報から前記番組情報データおよび前記CMメタデータを抽出する番組・CMデータ抽出手段と、抽出された前記番組情報データおよび前記CMメタデータを表示する表示手段とを有する放送受信機と、を具備することを特徴とする放送システム。

【請求項2】 CM詳細情報を蓄積したCMサーバーを具備し、前記CMサーバーが保有する前記CM詳細情報へのアクセス情報が前記CMメタデータに記述されており、前記放送受信機はインターネット通信手段を具備し、前記アクセス情報に基づいて前記CMサーバーにアクセスし、前記CM詳細情報を得ることを特徴とする請求項1に記載の放送システム。

【請求項3】 番組の映像・音声、番組情報データ、CMの映像・音声およびCMメタデータを受信する受信手段と、受信した各種情報から前記番組情報データおよび前記CMメタデータを抽出する番組・CMデータ抽出手段と、抽出された前記番組情報データおよび前記CMメタデータを表示する表示手段とを具備することを特徴とする放送受信機。

【請求項4】 CMサーバーが保有するCM詳細情報へのアクセス情報が前記CMメタデータに記述されており、インターネット通信手段を具備し、前記アクセス情報に基づいて前記CMサーバーにアクセスし、前記CM詳細情報を得ることを特徴とする請求項3に記載の放送受信機。

【請求項5】 携帯端末と通信するための携帯端末通信手段を具備することを特徴とする請求項4に記載の放送受信機。

【請求項6】 データ通信を行なうことができる携帯端末であって、前記携帯端末通信手段放送受信機から前記CMメタデータを受信して、前記アクセス情報に基づいて前記CMサーバーにアクセスし、前記CM詳細情報を得ることを特徴とする携帯端末。

【請求項7】 視聴者の嗜好を表した嗜好データを記録する嗜好データ記録手段を具備し、前記CMメタデータの一部あるいは前記CMサーバーにアクセスして得たCMの詳細情報の一部を用いて前記嗜好データ記録手段に更新することを特徴とする請求項3乃至5に記載の放送受信機。

【請求項8】 放送データを蓄積する放送データ蓄積手段と、前記放送データ蓄積手段又は前記番組・CMデータ抽出手段から選られるデータと前記嗜好データ記録手段から得られるデータを照合して視聴者の嗜好にあった番組・CMを検索する番組検索手段とを具備することを

特徴とする請求項7に記載の放送受信機。

【請求項9】 CMを視聴することにより視聴代金の差し引きをする放送システムにおいて、アクセス情報管理手段を具備し、前記CMサーバーへのアクセス情報をCMスポンサーに知らせることを特徴とする請求項2に記載の放送システム。

【請求項10】 前記CMサーバーへのアクセス情報は、前記CMサーバーへアクセスされた各CMに対して、CMが放送された番組の番組IDと前記番組中のCMに対するアクセス数とであることを特徴とする請求項9に記載の放送システム。

【請求項11】 CMを視聴することにより視聴代金の差し引きをする放送システムにおいて、視聴者が視聴した有料番組放送への課金情報と視聴者からの前記CMサーバーへのアクセス情報とを管理する集金管理手段を具備し、前記CMサーバーへのアクセスに応じて有料番組放送の視聴料を安くすることを特徴とする請求項10に記載の放送システム。

【請求項12】 前記集金管理手段は、前記CMサーバーへアクセスされたCMが放送された番組の番組IDと前記放送受信機の受信機IDとを記録することを特徴とする請求項11に記載の放送システム。

【請求項13】 前記集金管理手段は、前記アクセス情報管理手段に記録されるCMに対するアクセス数に応じて前記CMのCMスポンサーから集金することを特徴とする請求項11に記載の放送システム。

【請求項14】 前記集金管理手段は、CMメタデータ放送料をCMスポンサーから集金することを特徴とする請求項11に記載の放送システム。

【請求項15】 前記集金管理手段は、CMサーバー使用料をCMスポンサーから集金することを特徴とする請求項11に記載の放送システム。

【請求項16】 放送局から送信された前記番組の映像・音声、番組情報データ、CMの映像・音声およびCMメタデータを放送受信機により受信する工程と、前記CMメタデータに記述されているCMサーバーが保有するCM詳細情報へのアクセス情報に基づいて、前記放送受信機から前記CMサーバーにアクセスして、前記CM詳細情報を取得する工程と、取得した前記CM詳細情報を表示する工程とを含むことを特徴とするCM情報取得方法。

【請求項17】 放送局から送信された前記番組の映像・音声、番組情報データ、CMの映像・音声およびCMメタデータを放送受信機により受信する工程と、携帯端末により前記放送受信機から前記CMメタデータを受信する工程と、前記CMメタデータに記述されているCMサーバーが保有するCM詳細情報へのアクセス情報に基づいて、前記携帯端末から前記CMサーバーにアクセスして、前記CM詳細情報を取得する工程と、取得した前記CM詳細情報を表示する工程とを含むことを特徴とす

るCM情報取得方法。

【請求項18】 前記CMサーバーにアクセスして、前記CM詳細情報を取得する工程は、インターネット通信により行うことを特徴とする請求項16又は17に記載のCM情報取得方法。

【請求項19】 前記放送受信機が記憶する嗜好データを取得された前記CM詳細情報で更新する工程と、更新された前記嗜好データを基に放送視聴者におすすめ番組案内またはおすすめCM案内を行う工程とを含むことを特徴とする請求項16又は18に記載のCM情報取得方法。

【請求項20】 前記携帯端末が記憶する嗜好データを取得された前記CM詳細情報で更新する工程と、更新された前記嗜好データを基に放送視聴者におすすめ番組案内またはおすすめCM案内を行う工程とを含むことを特徴とする請求項17又は18に記載のCM情報取得方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、映像・音声に加えてデータを放送するデジタル放送システムに関する。特に、CMメタデータを含むデータを放送するデジタル放送システムに関する。

【0002】

【従来の技術】CM（本明細書において「コマーシャル」のことを「CM」という。）情報を用いて視聴者に関心を持っている情報を収集するための放送受信機に関し、以下のような従来例がある。特開2001-144701号公報によれば、番組情報に関連した質問にユーザーが答えることでユーザーの嗜好を抽出しユーザーにあった情報をフィルタリングするシステムにおいて、放送局が適宜CM情報を前記質問の中に挿入することでCM情報をユーザーの嗜好に反映する技術が記載されている。

【0003】次に、番組の視聴料金についてのシステムに関し、以下の従来例がある。図10のように無料放送については放送局がCMスポンサーからCM放送料を徴収することで放送経費を賄っているか、図11のように有料放送については視聴者が視聴料を払うシステムになっている。またCMを視聴することによる、視聴代金の差し引きするシステムにおいて、特開平7-203420号公報では有料番組を視聴する際にCMの視聴回数によって視聴料が割引になる技術が記載されている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上述の放送受信機のように、放送局が適宜CM情報を前記質問の中に挿入することでCM情報をユーザーの嗜好に反映する方法では、放送局が用意したCM情報しか受けることができず、正確にユーザーの嗜好を反映することやユーザーが欲しい情報を確実に得ることが困難であるとい

う問題を有している。

【0005】次にCMを視聴することによる、視聴代金を差し引きするシステムでは、視聴者、放送局、CMスポンサーの間での料金の流れを管理する手段が十分に考慮されていなかった。本発明は、そのような状況に鑑み下なされたもので、番組放送の放送受信機を介してCM詳細情報を容易に得ることが可能であり、また、そのCM詳細情報へのアクセスを通して新たなおすすめ情報が作成され、更新されたおすすめ情報を容易に得ることができる。またCM詳細情報へのアクセスを管理することで視聴者、放送局、CMスポンサーはそれぞれに情報取得、料金割引等のメリットを享受するものである。

【0006】

【課題を解決するための手段】本発明はこうした課題を解決するための手段を提供するもので、各請求項の発明は、以下の技術手段を構成する。上記目的を達成するために、本発明による請求項1記載の放送システムは、番組の映像・音声、番組情報データおよびCMの映像・音声に加えて前記CMの内容について記述したCMメタデータを放送する放送局と、前記番組の映像・音声、番組情報データ、CMの映像・音声およびCMメタデータを受信する受信手段と、受信した各種情報から前記番組情報データおよび前記CMメタデータを抽出する番組・CMデータ抽出手段と、抽出された前記番組情報データおよび前記CMメタデータを表示する表示手段とを有する放送受信機と、を具備することを特徴とする。

【0007】本発明による請求項2記載の放送システムは、CM詳細情報を蓄積したCMサーバーを具備し、前記CMサーバーが保有する前記CM詳細情報へのアクセス情報が前記CMメタデータに記述されており、前記放送受信機はインターネット通信手段を具備し、前記アクセス情報に基づいて前記CMサーバーにアクセスし、前記CM詳細情報を得ることを特徴とする。これらの本発明によれば、番組放送の放送受信機を介してCM詳細情報を容易に得ることが可能である。

【0008】本発明による請求項3記載の放送受信機は、番組の映像・音声、番組情報データ、CMの映像・音声およびCMメタデータを受信する受信手段と、受信した各種情報から前記番組情報データおよび前記CMメタデータを抽出する番組・CMデータ抽出手段と、抽出された前記番組情報データおよび前記CMメタデータを表示する表示手段とを具備することを特徴とする。

【0009】本発明による請求項4記載の放送受信機は、CMサーバーが保有するCM詳細情報へのアクセス情報が前記CMメタデータに記述されており、インターネット通信手段を具備し、前記アクセス情報に基づいて前記CMサーバーにアクセスし、前記CM詳細情報を得ることを特徴とする。これらの発明は、請求項1、2に対応する放送受信機の発明である。本発明による請求項5記載の放送受信機は、携帯端末と通信するための携帯

端末通信手段を具備することを特徴とする。

【0010】本発明による請求項6記載の携帯端末は、データ通信を行なうことができる携帯端末であって、前記携帯端末通信手段放送受信機から前記CMメタデータを受信して、前記アクセス情報に基づいて前記CMサーバーにアクセスし、前記CM詳細情報を得ることを特徴とする。これらの発明により、携帯端末を用いて、容易にCM詳細情報を得ることが可能となる。なお、インターネット通信はデータ通信に含まれる。

【0011】本発明による請求項7記載の放送受信機は、視聴者の嗜好を表した嗜好データを記録する嗜好データ記録手段を具備し、前記CMメタデータの一部あるいは前記CMサーバーにアクセスして得たCMの詳細情報の一部を用いて前記嗜好データ記録手段に更新することを特徴とする。

【0012】本発明による請求項8記載の放送システムは、放送データを蓄積する放送データ蓄積手段と、前記放送データ蓄積手段又は前記番組・CMデータ抽出手段から選ばれるデータと前記嗜好データ記録手段から得られるデータを照合して視聴者の嗜好にあった番組・CMを検索する番組検索手段とを具備することを特徴とする。これらの発明により、視聴者の嗜好にあった番組・CMの案内を行い、視聴者の嗜好にタイムリーに応えるおすすめ案内をすることが可能になる。

【0013】本発明による請求項9記載の放送システムは、CMを視聴することにより視聴代金の差し引きをする放送システムにおいて、アクセス情報管理手段を具備し、前記CMサーバーへのアクセス情報をCMスポンサーに知らせることを特徴とする。

【0014】本発明による請求項10記載の放送システムは、前記CMサーバーへのアクセス情報は、前記CMサーバーへアクセスされた各CMに対して、CMが放送された番組の番組IDと前記番組中のCMに対するアクセス数とであることを特徴とする。これらの発明により、CMスポンサーはCMへの関心度を知ることが可能となる。

【0015】本発明による請求項11記載の放送システムは、CMを視聴することにより視聴代金の差し引きをする放送システムにおいて、視聴者が視聴した有料番組放送への課金情報と視聴者からの前記CMサーバーへのアクセス情報とを管理する集金管理手段を具備し、前記CMサーバーへのアクセスに応じて有料番組放送の視聴料を安くすることを特徴とする。これにより、視聴者は有料番組を安く視聴することが可能となる。

【0016】本発明による請求項12記載の放送システムは、前記集金管理手段は、前記CMサーバーへアクセスされたCMが放送された番組の番組IDと前記放送受信機の受信機IDとを記録することを特徴とする。本発明による請求項13記載の放送システムは、前記集金管理手段は、前記アクセス情報管理手段に記録されるCM

に対するアクセス数に応じて前記CMのCMスポンサーから集金することを特徴とする。

【0017】本発明による請求項14記載の放送システムは、前記集金管理手段は、CMメタデータ放送料をCMスポンサーから集金することを特徴とする。本発明による請求項15記載の放送システムは、前記集金管理手段は、CMサーバー使用料をCMスポンサーから集金することを特徴とする。これらの発明により、集金の自動化が可能である。

10 【0018】本発明による請求項16記載のCM情報取得方法は、放送局から送信された前記番組の映像・音声、番組情報データ、CMの映像・音声およびCMメタデータを放送受信機により受信する工程と、前記CMメタデータに記述されているCMサーバーが保有するCM詳細情報へのアクセス情報に基づいて、前記放送受信機から前記CMサーバーにアクセスして、前記CM詳細情報を取得する工程と、取得した前記CM詳細情報を表示する工程とを含むことを特徴とする。

20 【0019】本発明による請求項17記載のCM情報取得方法は、放送局から送信された前記番組の映像・音声、番組情報データ、CMの映像・音声およびCMメタデータを放送受信機により受信する工程と、携帯端末により前記放送受信機から前記CMメタデータを受信する工程と、前記CMメタデータに記述されているCMサーバーが保有するCM詳細情報へのアクセス情報に基づいて、前記携帯端末から前記CMサーバーにアクセスして、前記CM詳細情報を取得する工程と、取得した前記CM詳細情報を表示する工程とを含むことを特徴とする。

30 【0020】本発明による請求項18記載のCM情報取得方法は、前記CMサーバーにアクセスして、前記CM詳細情報を取得する工程は、インターネット通信により行うことを特徴とする。

【0021】本発明による請求項19記載のCM情報取得方法は、前記放送受信機が記憶する嗜好データを取得された前記CM詳細情報で更新する工程と、更新された前記嗜好データを基に放送視聴者におすすめ番号案内またはおすすめCM案内を行う工程とを含むことを特徴とする。本発明による請求項20記載のCM情報取得方法は、前記携帯端末が記憶する嗜好データを取得された前記CM詳細情報で更新する工程と、更新された前記嗜好データを基に放送視聴者におすすめ番号案内またはおすすめCM案内を行う工程とを含むことを特徴とする。これらの発明は放送システムに対応するCM情報取得方法の発明であり、番組放送の放送受信機（又は放送受信機及び携帯端末）を介してCM詳細情報を容易に得ることが可能である。

【0022】

50 【発明の実施の形態】本発明によるCMメタデータを使用してCM詳細情報を取得する放送システムの実施形態

の一例を図1乃至図9に基づいて以下に説明する。図1は、本発明の一実施形態におけるCM情報取得方法の概要をフローチャートで表した一例である。視聴者はステップS101において番組を視聴する。番組の途中ではCMの放送もある。このCMを見て、ステップS102において視聴者がさらに詳細な情報を得たい場合はステップS103に進み、CMのメタデータを用いて放送局にあるCMサーバーにアクセスする。アクセスの方法はあとで述べる。

【0023】ステップS102においてCMの詳細情報を見ない場合、すなわち従来の視聴をした場合、ステップS106において放送受信機が記憶する嗜好データには視聴履歴として視聴している番組情報が更新される。更新される条件としては、一定時間以上番組を視聴した場合などが考えられる。ステップS103においてCMサーバーにアクセスすると、ステップS104においてそのCMに関する詳細な情報を得ることができる。このときステップS105において、CMサーバーでは、視聴者がどの番組のCMを見たかを知らせるため、或いは視聴者の受信機IDを受信して、CMスポンサーに視聴者からのアクセス情報を知らせるためのアクセス情報管理を行ったり、有料放送に対する視聴者への課金をCMスポンサーが負担するための課金管理などを行なう。詳細についてはあとで詳しく説明する。視聴者がCMサーバーにアクセスして詳細情報を得て閲覧すると、ステップS106において放送受信機が記憶する嗜好データにCMの詳細情報の一部が更新される。

【0024】こうして更新された嗜好データをもとに、ステップS107において放送受信機は視聴者にあったおすすめの番組を案内したり、おすすめのCMを案内する。嗜好データにCMの情報を取り入れることで、従来の番組情報から嗜好データを作成する場合よりも、より多分野の新しい情報が盛り込まれることになり、効果的な案内を行なうことができる。これまでの手順はステップS108において視聴を終了するまで続く。

【0025】次に番組視聴をしてから、おすすめ案内を行なうまで視聴者側の手順を図2乃至図7を用いて説明する。図2は本発明によるおすすめ番組案内、おすすめCM案内を実現するための放送受信機の構成の一例である。放送受信機8は受信手段10、番組・CMデータ抽出手段11、放送データ蓄積手段12、検出手段21を具備する制御手段20、嗜好データ記録手段30、表示手段40、リモコン受信部50、インターネット通信手段60、携帯端末通信手段70からなり、リモコン装置9はリモコン送信部51、操作部52、個人認証手段53からなっている。

【0026】まず、放送信号を受信手段10が受信すると、番組・CMデータ抽出手段11において映像・音声データと番組・CMデータを分離する。分離されたデータから、番組検索手段22において制御手段20を介し

て得られる嗜好データ記録手段30に記録されている視聴者の嗜好データ(図3参照)と照合して、視聴者の嗜好に合った番組とCMが検索され、おすすめ番組とおすすめCMのリストが表示手段40に表示される(図4参照)か、おすすめ番組とおすすめCMが放送データ蓄積手段12に蓄積される。図3、図4に関してはあとで説明する。

【0027】放送データ蓄積手段12に蓄積されたデータはあとで表示手段40に表示することができる。また、個人認証手段53で認証された視聴者が操作部52を用い番組の録画・録画予約をした時、リモコン送信部51、リモコン受信部50、制御手段20を介して番組データ、CMデータが放送データ蓄積手段12に蓄積される。また、録画した番組と一緒に放送されたCMのうち、視聴者の嗜好にあったCMを番組検索手段22を介して表示手段40に表示することもできる。

【0028】リモコン装置9を用い、視聴者はチャンネルの選局、視聴録画予約、嗜好データの編集などを行なうことができる。チャンネルの選局は制御手段20を介し受信手段10の選局周波数を変更することで行なう。視聴録画予約は、制御手段20を介し放送データ蓄積手段12に放送データを蓄積することを約束する。また嗜好データの編集は制御手段20を介し嗜好データ記録手段30に記録されているキーワードとそのキーワードに対するポイントを編集することができる。視聴録画予約、嗜好データの編集は個人認証手段53で認証された場合にのみ可能とすることで視聴者のプライバシーを守ることができる。

【0029】インターネット通信手段60は電話回線、イーサネット(登録商標)などと接続することでインターネット接続ができる。これを用いて、番組に連動した電子決済などのサービスを行なうことができたり、CMの詳細情報を得るためにCMサーバーにアクセスして詳細情報をダウンロードすることができる。ダウンロードしたデータは制御手段20を介して放送データ蓄積手段12に保持され、表示手段40に表示される。また、ダウンロードしたCMの詳細データの一部が嗜好データ記録手段30に更新されることで視聴者の嗜好にタイムリーに応えるおすすめ案内をすることが可能になる。

【0030】携帯端末通信手段70は携帯電話、PDA(Personal Digital Assistants)などとの近距離無線通信を行なうことができる。通信方式はBluetooth、IEEE802.11b、IrDA(Infrared Data Association)などがある。また、USB(Universal Serial Bus)、IEEE1394などの有線ケーブルで通信を行なっても良い。視聴者がインターネット通信手段60で行なっていたインターネットアクセスを携帯電話、PDAなどを介して行なうのが目的である。インターネットアクセスを個人の携帯端末で行なうことで複数の視聴者が同時に放送を視聴している場合でもその視聴を妨

げることなくインターネットアクセスをすることができ
る。また、個人の携帯端末、PDAなどに一旦リンク先
を保存しておき、番組視聴をしたあとであらためてイン
ターネットアクセスすることも容易になる。検出手段2
1はリモコン受信部50、インターネット通信手段6
0、携帯端末通信手段70からの通信信号を検出し、制
御手段20が各種手順を行なう構成になっている。

【0031】図3は嗜好データ記録手段30に記録され
ている複数の視聴者の嗜好データを表す一例である。I
D番号01、ID番号02の視聴者に対して、視聴者の
好みのキーワードとそのキーワードに対するポイントが
記録されている。

【0032】図4はID番号01の視聴者の嗜好にあっ
たおすすめ番組、おすすめCMのリストを表示手段40
に表示した画面の一例である。視聴者を区別するID番
号101、おすすめ順位102、おすすめ度103、番
組・CM名104、放送時間105、放送チャンネル番
号106、詳細情報ボタン107が表示されている。リ
ストのデータが放送データ蓄積手段12に蓄積されてい
る場合は放送時間105にはHDDと表示され、CMの
場合は放送チャンネル106には「CM」と表示され
る。視聴者は詳細情報ボタン107を選択することで、
矢印“→”で選択されている番組またはCMの詳細情報
を見ることができる。おすすめ度103はその番組また
はCMに対して嗜好データ記録手段30に記録されてい
る視聴者の好みに該当したキーワードのポイントの合計
である。ここでは放送時間105にHDDと表示される
例を示したが、フラッシュメモリやDVD-RW、CD
-RW等の他の記憶媒体を用い、これらを表示しても良
い。

【0033】図5は放送受信機8と携帯端末通信手段7
0を介して通信する携帯端末85の構成の一例である。
CM詳細情報はインターネット通信を介して得られるの
で、CM詳細情報を選ぶために必ずしも携帯端末を使用
する必要はないが、ここでは携帯端末を使用する例を述
べる。携帯端末85は、アンテナ部71、電話通信手段
72、インターネット通信手段73、放送受信機通信手
段74、信号処理手段76と制御手段77を備える中央
演算手段75、表示部79、スピーカ部80を備える出
力手段78、カメラ部82、マイク部83、操作部84
を備える入力手段81からなっている。

【0034】通信方法には電話通信、インターネット通
信（データ通信に含まれる）、放送受信機通信（近距離
通信）の3つがある。それぞれの場合、アンテナ部71で
受信した信号を電話通信手段72、インターネット通信
手段73、放送受信機通信手段74を介し中央演算手段
75の信号処理手段76でデコードし、制御手段77に
より出力手段78の表示部79に映像動画、ウェブペー
ジ、放送受信機からのデータなどを出力し、スピーカ部
80に音声データ、音楽データなどを出力する。また入

力手段81のカメラ部82、マイク部83、操作部84
からの入力信号を中央演算手段75の信号処理手段7
6、制御手段77、電話通信手段72、インターネット
通信手段73、放送受信機通信手段74で、各種通信プ
ロトコルに変換してアンテナ部71から信号を送信す
る。このようにして携帯端末85は、電話通信、インタ
ーネット通信、放送受信機通信（近距離通信）を行なうこ
とができる。放送受信機との通信はBluetooth、IEEE
802.11b、IrDAなどの近距離無線、USB、IEEE1394などの有線ケーブルで行なう。

【0035】図6は、CMのメタデータを使用して視聴
者がCMの詳細情報を得て、さらに放送受信機の嗜好デ
ータに反映させるまでの実施形態の一例を表している。
ここにCMのメタデータとは、CMの内容について記述
した付加情報のことである。例えば、放送信号を復調し
て得られるTS（Transport Stream）に多重化されたSI
（Service Information）の中に記述されている。な
お、受信信号にはTSの代わりにIP（Internet Proto
col）を、SIの代わりにBIM（Binary Format for M
PEG7）を用いても良い。視聴者側には、放送受信機8と
携帯端末85があり、放送受信機8の一部として嗜好デ
ータ記録手段30と表示手段40がある。放送局側には
放送信号を送る放送衛星90とCMスポンサーから受け
取ったデータを置くCMサーバーがある。

【0036】この例では衛星放送によるサービスを実現
しているが、例えば地上波デジタル放送によるサービス
でもよく、その場合は地上アンテナから放送信号を送る
装置を備える。更に図6では放送受信機8と携帯端末8
5が直接メタデータや嗜好反映用データを取得している
が、ホームゲートウェイ（図示せず）を経由してデータ
通信を行う構成としても良い。この場合、嗜好データ記
録手段30及びメタデータを蓄積する放送データ蓄積手
段12をホームゲートウェイに持たせることでデータを
管理し、他の端末機器を介しても情報提供サービスを受
けることが可能となる。

【0037】図7はCMスポンサーがCMサーバー91
に置くデータの一例を表している。CMのさまざまな情
報を記述するためにXML（Extensible Markup Lan
guage）ファイル形式のテキストデータと映像・音楽デー
タからなっている。XMLファイルではさらにCMのジャン
ル、キーワード、出演者などが記述された嗜好反映用
データと商品名、仕様、価格、発売開始日、出演者、挿
入曲が記述されたCM詳細データに分かれている。嗜好
反映用データは放送受信機の嗜好データ記録手段30に
反映される部分であり、CM詳細情報は携帯端末85ま
たは表示手段40で見ることができる部分である。

【0038】図6に戻り、視聴者がCMの詳細情報を得
てさらに放送受信機の嗜好データに反映させるまでの実
施の手順を説明する。ステップS201においてCMス
ポンサーは図7で説明したXMLファイルデータ、映像

・音声データをCMサーバー91に置く。このときCMサーバー91に置かれたデータのURL (Uniform Resource Locator) をCMメタデータの一部に含める。CMメタデータはこのURLや図7に示した嗜好反映用データの一部が例としてあげられる。

【0039】次にステップS202において放送局は放送番組と合わせてCMの映像・音声データ、CMメタデータを放送する。視聴者はこの放送をリアルタイムで視聴したり、図示しない放送データ蓄積手段12に一旦蓄積されたものを視聴する。またはおすすめ案内されたものをリアルタイムまたは放送データ蓄積手段12から視聴する。こうした視聴の中で興味を持ったCMがあったとき、ステップS203において視聴者は携帯端末85を操作して放送受信機8からCMメタデータを携帯端末85にダウンロードする。次にステップS204において視聴者は携帯端末85からCMメタデータの中にあったURLを広告サーバー91に送信することで、ステップS205において広告サーバー91にある該当CMのXMLファイルデータ、映像・音声データを携帯端末85で受信しCM詳細情報を閲覧することができる。ステップS205でダウンロードされたXMLファイルデータのうち嗜好反映用データがステップS206において放送受信機8のCM詳細情報を閲覧した視聴者の嗜好データ記録手段30に更新される。

【0040】ここで嗜好データ記録手段30に更新されるデータは広告サーバー91からダウンロードされた嗜好反映用データであったが、ステップS203において放送受信機8から携帯端末85にダウンロードされたメタデータをそのまま嗜好データ記録手段30に更新するようにしてもよい。また、携帯端末85にも嗜好データ記録手段を持たせることにより、携帯端末85で自己の嗜好データ記録手段に記録したおすすめ番組案内やおすすめCM案内を表示部79に表示することが可能になる。こうして更新された嗜好データにより視聴者の嗜好にタイムリーに応えるおすすめ案内をすることが可能になる。ここで広告サーバー91へのアクセスは携帯端末85を介して行なっているが、放送受信機8の図示しないインターネット通信手段60を用いてもよい。

【0041】ここまで番組視聴をしてから、おすすめ案内を行なうまで視聴者側の手順を説明したが、次は図8乃至図9を用いてCMスポンサーに視聴者からのアクセス情報を知らせるためのアクセス情報管理の手順と、有料放送に対する視聴者への課金をCMスポンサーが負担するための課金管理の手順を説明する。

【0042】図8はアクセス情報管理と課金管理の概要の一例を表している。放送局は、番組放送のために有料番組放送の視聴料、CMスポンサーからのCM放送料、CMのメタデータの放送料、CMサーバー使用料などを収入源としている。ここでステップS301において視聴者がCMサーバーにアクセスしCM詳細情報を得ると

きに視聴者が使用している放送受信機8の受信機ID番号と、CMが視聴された番組の番組IDをCMサーバーと一緒に送信する。このとき受信機ID番号はBCAS (Broadcast Satellite Conditional Access System) カード番号などでもよい。次にステップS302において放送局はCMスポンサーに視聴者のCMサーバーへのアクセス頻度情報を番組IDとともに知らせる。こうすることでCMスポンサーは視聴者がCMにどのくらい関心があるのかを時間の経過とともに知ることができる。また、番組IDを調べることで番組にCMを放送すると効果が大きいかなども把握することができる。上記番組が有料放送であった場合、ステップS303においてCMスポンサーは放送局に視聴者からのアクセス量に応じた料金を支払う。この料金はステップS304において視聴者の有料放送視聴料の割引として視聴者に還元される。このようなシステムでは視聴者は有料放送番組のCM情報をCMサーバーにアクセスして見ることでこの番組の視聴料が安くなるというメリットがある。またCMスポンサーは視聴者のCMに対する関心度の統計データを得ることができる。

【0043】図9は図8で説明したアクセス情報管理と課金管理の手順の一例を表している。放送局にはCMサーバー91、アクセス情報管理手段92、集金管理手段93がある。視聴者はステップS401においてCMサーバー91にアクセスする際に、CMのURL、CMサーバー91にアクセスしCM詳細情報を得るときに視聴者が使用している放送受信機の受信機ID番号、CMが視聴された番組の番組IDを送信する。するとステップS402においてCMサーバー91にある各種情報を視聴者が取得する。またステップS501においてCMサーバー91に登録された各CMに対する、視聴者からのアクセス頻度が番組IDとともにアクセス情報管理手段92に渡される。またステップS602において視聴者が使用している放送受信機の受信機ID番号、CMが視聴された番組の番組IDが集金管理手段93に渡される。

【0044】ステップS502においてアクセス情報管理手段92では集計した結果をたとえば毎日、または1週間おきにCMスポンサーに知らせる。情報を取得したCMスポンサーはステップS503において有料番組放送で放送したCMへのアクセス量に応じた料金を支払う。無料番組放送で放送したCMへのアクセスに対しては料金を支払わないがその分、無料番組放送でのCM放送料は高く、有料番組放送でのCM放送料は安く設定されている。

【0045】集金管理手段93ではステップS600においてCMスポンサーからCM放送放送料、CMメタデータ放送料、CMサーバー使用料を集金する。またステップS601において視聴者が有料番組放送を視聴する

と、視聴者が使用している放送受信機の受信機ID番号、CMが視聴された番組の番組IDを記録する。

【0046】集金管理手段93ではさまざまな集金管理を行なっているが、視聴者への課金についてはステップS601で計算されたたとえばひと月毎の合計視聴料からステップS602でカウントされたCMサーバーアクセス状況に応じて、ステップS503でCMスポンサーから集金した料金を差し引いた料金をステップS603において視聴者に請求する。

【0047】なお、本発明は、上記の実施例に限定されることなく、特許請求の範囲内で種々変更・応用が可能である。例えば、CMサーバは放送局外に設置されていても良く、CMサーバへのアクセスにリンクを用い、必ずしもURLが見えなくても良い。また、CM詳細データや嗜好反映用データの内容も多様ある。

【0048】

【発明の効果】上記にて説明された本発明により以下の効果がもたらされる。本発明の放送システムによれば、番組放送の放送受信機を介してCM詳細情報を容易に得ることが可能であり、また、そのCM詳細情報へのアクセスを通して新たなおすすめ情報が作成され、更新されたおすすめ情報を容易に得ることができる。

【0049】また、本発明に係るCM情報取得方法によれば、同様の効果が得られる。また、本発明に係る放送受信機と、携帯端末は、容易にCM詳細情報を得ることが可能である。また、本発明に係る放送受信機は、視聴者の嗜好にあった番組・CMの案内をすることが可能となる。また、本発明に係る放送システムは、CMスポンサーはCMへの関心度を知ることが可能となる。また、本発明に係る放送システムは、有料番組を安く視聴することが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施形態におけるCM情報取得方法の概要を示すフローチャートである。

【図2】本発明の一実施形態における放送受信機の構成図である。

【図3】嗜好データ記録手段に記録されている複数の視聴者の嗜好データを表す図である。

【図4】おすすめ番組、おすすめCMのリストを表示した図である。

【図5】本発明の一実施形態における携帯端末の構成図である。

【図6】本発明によるCM情報取得から嗜好データへの反映までの手順の概要を示す図である。

【図7】CMサーバーに置かれたデータを表す図である。

【図8】アクセス情報管理と課金管理の手順の概要を示す図である。

【図9】アクセス情報管理と課金管理の手順の例を示す

図である。

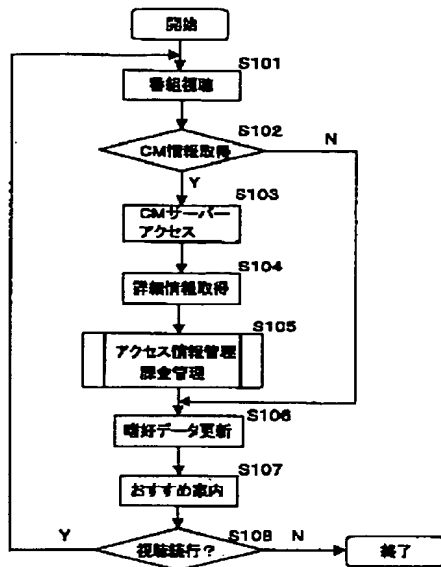
【図10】従来の無料番組放送の料金支払を説明するための図である。

【図11】従来の有料番組放送の料金支払を説明するための図である。

【符号の説明】

- 8 放送受信機
- 9 リモコン装置
- 10 受信手段
- 11 番組・CMデータ抽出手段
- 12 放送データ蓄積手段
- 20 制御手段
- 21 検出手段
- 22 番組検索手段
- 30 嗜好データ記録手段
- 40 表示手段
- 50 リモコン受信部
- 51 リモコン送信部
- 52 操作部
- 53 個人認証手段
- 60 インターネット通信手段
- 70 携帯端末通信手段
- 71 アンテナ部
- 72 電話通信手段
- 73 インターネット通信手段
- 74 放送受信機通信手段
- 75 中央演算手段
- 76 信号処理手段
- 77 制御手段
- 78 出力手段
- 79 表示部
- 80 スピーカ部
- 81 入力手段
- 82 カメラ部
- 83 マイク部
- 84 操作部
- 85 携帯端末
- 90 放送衛星
- 91 CMサーバー
- 92 アクセス情報管理手段
- 93 集金管理手段
- 101 視聴者ID番号
- 102 おすすめ順位
- 103 おすすめ度
- 104 番組・CM名
- 105 放送時間
- 106 放送チャンネル番号
- 107 詳細情報ボタン

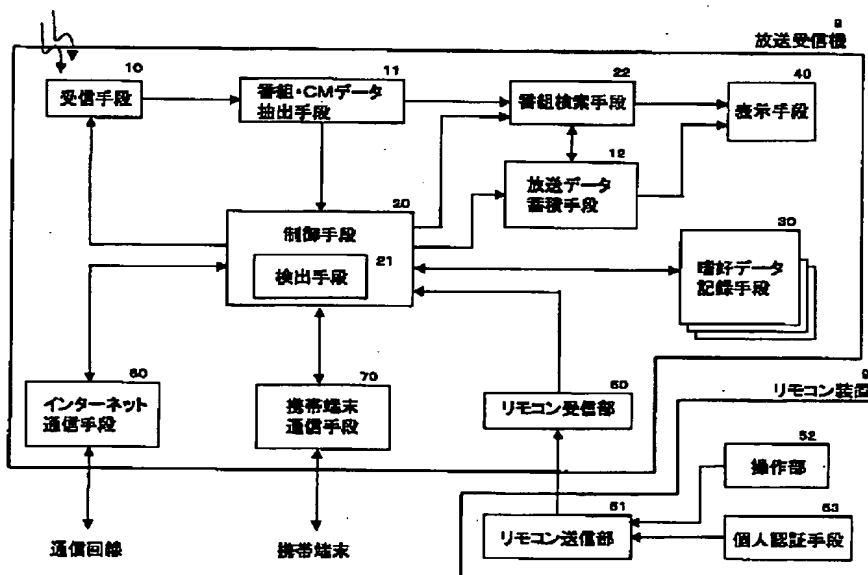
【図1】



【図3】

ID番号:01		ID番号:02	
キーワード	ポイント	キーワード	ポイント
テニス	22	米倉涼子	35
バラエティ	15	ドラマ	25
中田英寿	13	藤本直人	19
パソコン	11	化粧品	13
.	.	.	.
.	.	.	.
.	.	.	.

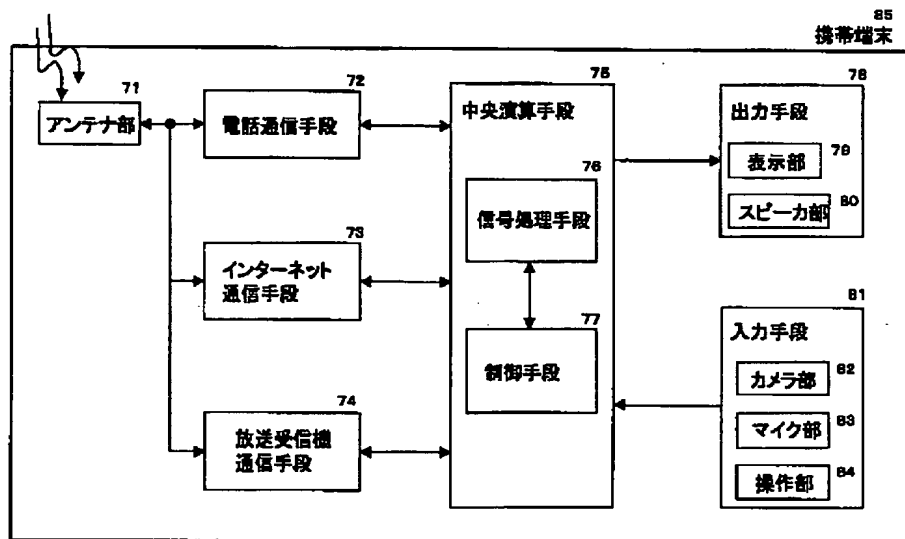
【図2】



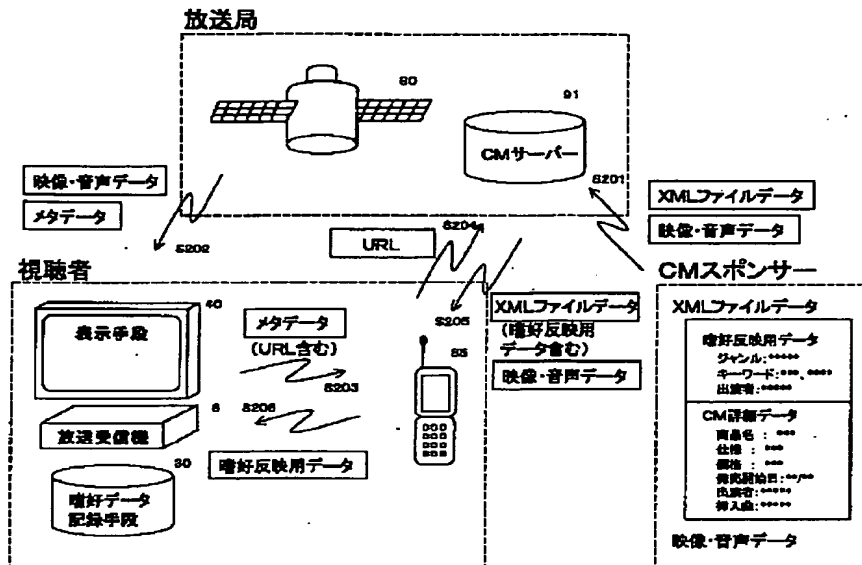
【図4】

101		107	
ID番号:01		詳細情報	
→ 1	40ポイント ウインブルトンテニス	22:00~24:00	101ch
2	20ポイント 産のから騒ぎ	23:00~23:30	4ch
3	11ポイント ビックカメラ有楽町店	HDD	CM
102	103	104	105
			106

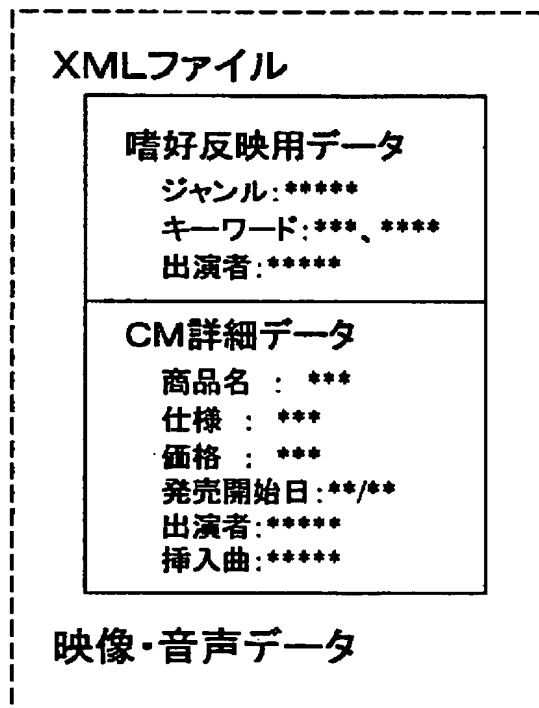
【図5】



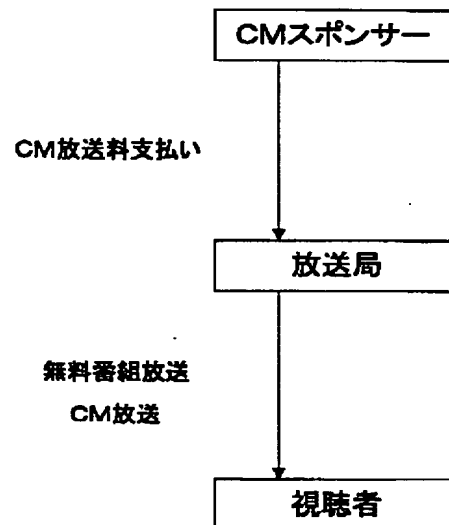
【図6】



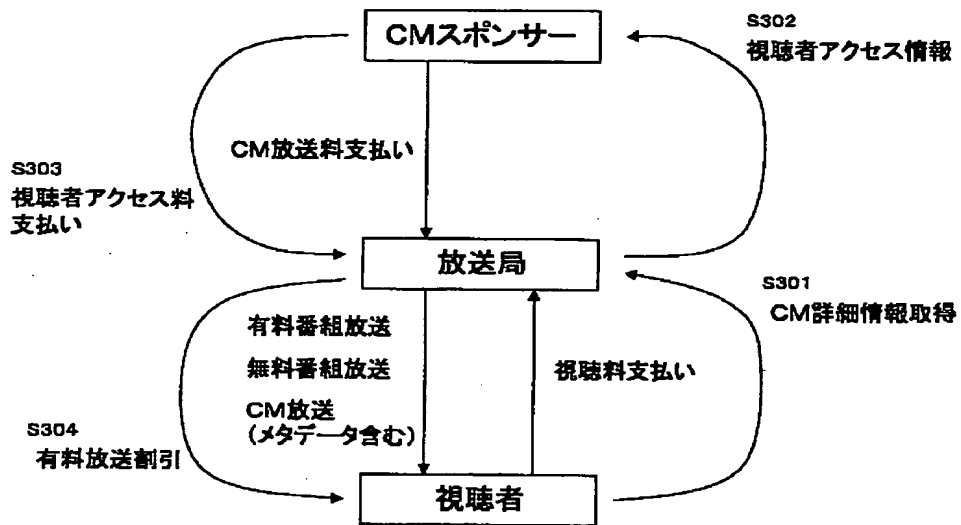
【図7】



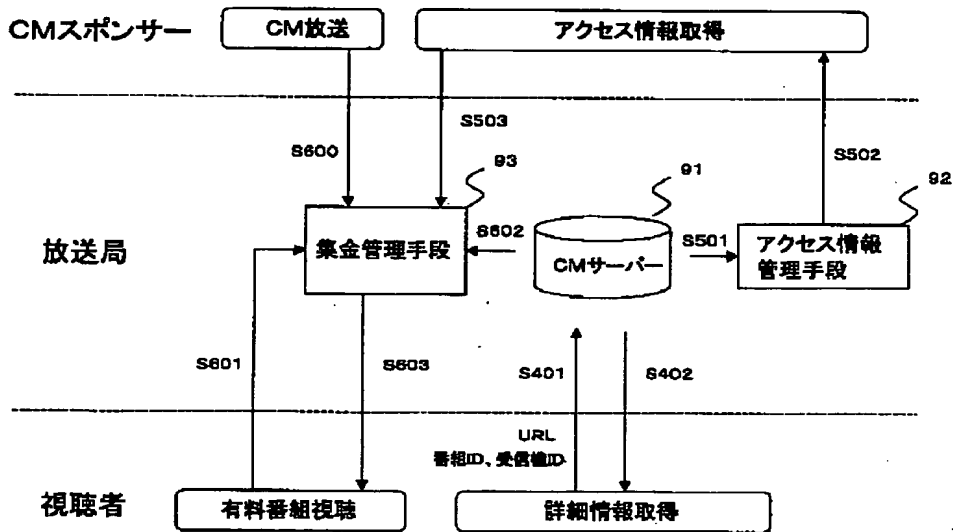
【図10】



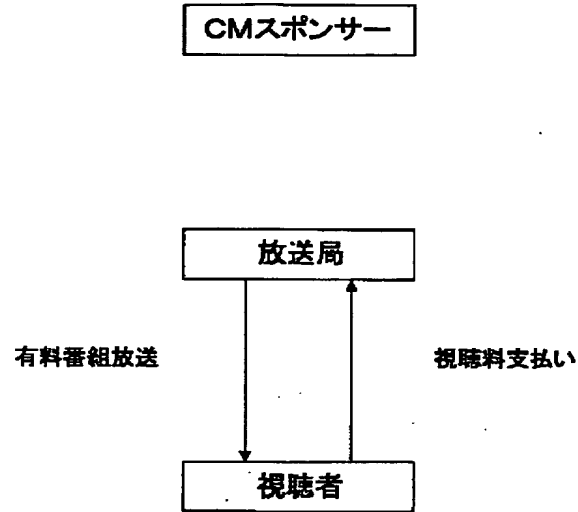
【図8】



【図9】



【図 11】



フロントページの続き

(51) Int. Cl. 7	識別記号	F I	テーマコード* (参考)	
H 0 4 H	1/02	H 0 4 H	1/02	F
H 0 4 N	7/08	H 0 4 N	7/08	Z
	7/081			

(72) 発明者	関 良則	F ターム (参考)	5B075 ND02 PR08
	大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号		5C063 DA07 EB01 EB42
	シャープ株式会社内		5C064 BB01 BC04 BC18 BC20 BD03
			BD16

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☐ FADED TEXT OR DRAWING
- ☒ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☒ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.